

2025年3月27日

各位

会社名 株式会社デ・ウェスタン・セラピテクス研究所 代表者名 代表取締役社長 日高 有一 (コード番号:4576)

問合せ先 取締役

松原 さや子

TEL 052-218-8785

当社化合物を対象にした新たな統合失調症治療薬創出に向けた 名古屋大学との共同研究契約締結のお知らせ

当社は、本日、国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学(以下、名古屋大学)と、統合失調症に対する革新的治療薬の創出を目指し、共同研究契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

統合失調症は人口の約1%が罹患する重篤な精神疾患であり、幻覚・妄想などの陽性症状、意欲の低下などの陰性症状、及び認知機能障害を伴います。現在主流となっている脳内ドーパミン系に作用する治療薬では、患者様の 20~30%は十分な治療効果を得られない難治性であることが課題になっています。

当社は、キナーゼ阻害剤の創製技術において優れた実績を持ち、主に眼科領域でその技術力を発揮してまいりました。一方でキナーゼ阻害剤は多くの疾患領域に対する有効性が示されていることから、当社では、自社化合物のポテンシャルを最大限に引き出すべく、多様な疾患領域での共同研究やパートナーシップを積極的に推進しています。

本共同研究では、当社創製の低分子化合物を活用し、名古屋大学大学院医学系研究科精神疾患病態解明学の尾崎紀夫特任教授が、日本医療研究開発機構(AMED)の支援を受けて得られた成果を基盤とした連携のもと、統合失調症に対する新たな作用機序を有する革新的治療薬の可能性を追求します。これにより、現在の医療ニーズを満たす画期的な治療法の実現を目指します。

当社は今後も自社の基盤技術であるキナーゼ阻害剤の創製に力を入れて、患者の皆様のニーズを満たしていきたいと考えております。

なお、本件による 2025 年 12 月期業績予想の変更はありません。

以上